道徳　２年生　学年通信　１２月

平２８②保護者宛第４０号
平成２８年　１２月２１日
熊谷市立妻沼西中学校

学年の道徳の目標
•時と場に応じた適切な言動と感謝の気持ちを表現できる。
•互いの個性や立場を理解し、思いやりの心を持つ。
•人として向上心を持ち、強い意志で努力できる。

人権週間の取り組み　権利の熱気球・ありがとうの木

１２月６日（火）～１２月１２日(月)まで、後期人権週間でした。２年生が行った取り組みを紹介します。

権利の熱気球

「あなたは今、１４個の荷物とともに地上に漂う気球に乗っています。ところがどうしたことか、高度がだんだん下がってきました。荷物を捨てなければなりません。１４個の荷物とは、《権利》というものでした。」

はじめは個人で考え、そのあとでグループに分かれて活動しました。権利の序列が目的でなく、人権感覚を高める目的で行われました。（１４個の権利は裏面をご覧ください。）







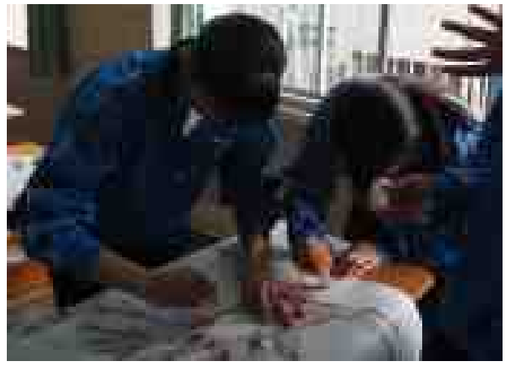
生徒の感想

・自分が生きていくうえで必要なものを一番に考えてしまうけれど、周りの人に対してできることも考えていきたい。自も相手も幸せにできるようにしたい。
・自分が持っている権利は周りも持っている権利だと思う。その権利を考えない行動はしないようにしたい。
・自分と意見が違うときも、相手を尊重したい。

ありがとうの木

ありがとうの葉っぱやりんごに、友達や家族、お世話になっている人に向けて「ありがとう」の思いを書きました。たくさんの「ありがとう」が集まり、どのクラスも大きな木が出来上がりました。





こんな「ありがとう」がありました

・友達へ。いつも楽しい毎日が送れるのは〇〇がいるから！歌も一緒に歌えて最高！これからもよろしく！
・家族へ。いつも忙しいのにご飯を作ってくれたり、家事をしてくれたりありがとう。
・友達へ。いつもみんなにやさしく、笑顔でいてくれてありがとう。いつも話がおもしろくて、一緒にいて楽しい。
・家族へ。いつも迷惑をかけているけど、なんだかんだいって心配してくれたり勉強を教えてくれたり、優しくしてくれてありがとう。これからもよろしく。
・家族へ。自分をニュージーランドへ行かせてくれてありがとう。おかげで最高の経験と最高の思い出と、最高の友達ができたよ。
・家族へ。最近反抗してばっかりだけれど、親がいなかったら生きていけないと思うことがたくさんあるよ。１４年間育ててくれてありがとう。

来月の道徳の予定
•田植え踊り（主題:郷土を愛する心）
•たった一人の救援交渉（主題:人類愛）
•父の仕事（主題:充実した生き方）

きりとり

（返信欄）

[保護者の皆様へ]　この通信をご覧になっての感想や御家庭での実践の様子をお気軽にお書きください。
返信欄はきりとって、お子様を通して担任までご提出ください。